

## 2010 年後期

$a$  を正の奇数とする. 次の (i)(ii) をみたす整数  $b, c$  の組がちょうど 3 つ存在するような最小の  $a$  を求めよ.

(i)  $a, b, c$  は直角三角形の 3 辺の長さである.

(ii)  $a < b < c$

**考え方** 直角三角形の 3 辺に関する問題は頻出で, 一橋大学でも過去に何回も出題されています.

また, 「条件に合う最小のものを求めよ」というタイプも頻出ですが, このタイプの問題は, 小さいものから順番に調べていって, 最初に該当するものを見つける, という作業的な問題であることが多いです. 実は, 今回の問題も,  $a$  が奇数なので,  $a = 1, 3, 5, 7, \dots$  と順番に調べていくことになります. なので, あまり, 数学的な問題ではありませんね. その調べる方法を減らす方法を探る, という点では, 数学的なものかもしれませんが.

**解** 条件 (ii) より,  $c$  が一番長い辺なので,  $c$  が斜辺である. よって,

$$a^2 + b^2 = c^2$$

$$a^2 = (c + b)(c - b)$$

(i)  $a = 1$  のとき

$$(c + b)(c - b) = 1$$

$a < b < c$  より,  $1 < b < c$  なので,  $c + b > 5$ . よって, この等式をみたす整数  $b, c$  は存在しない.

(ii)  $a = p$  ( $p$  は素数) のとき

$$(c + b)(c - b) = p^2$$

$b > 0, c > 0, c + b > c - b$  より,

$$(c + b, c - b) = (p^2, 1)$$

このとき,  $b = \frac{p^2 - 1}{2}, c = \frac{p^2 + 1}{2}$  と 1 組しか存在しないので不適.

以上のことから,  $a$  が 1 と素数の時は不適であることが分かったので, それ以外の奇数の場合について, 順番に検証していく.

(iii)  $a = 9$  のとき

$$(c + b)(c - b) = 9^2 = 3^4$$

$b > 0, c > 0, c + b > c - b$  より,

$$\begin{array}{c|cc} c + b & 3^4 & 3^3 \\ \hline c - b & 1 & 3 \end{array}$$

よって,

$$(b, c) = (40, 41), (12, 15)$$

いずれも  $9 < b < c$  を満たしているが, 2 組しか存在しないので不適.

(iv)  $a = 15$  のとき

$$(c + b)(c - b) = 15^2 = 3^2 \cdot 5^2$$

$b > 0, c > 0, c + b > c - b$  より,

$$\begin{array}{c|cccc} c + b & 3^2 \cdot 5^2 & 3^2 \cdot 5 & 3 \cdot 5^2 & 5^2 \\ \hline c - b & 1 & 5 & 3 & 3^2 \end{array}$$

よって,

$$(b, c) = (112, 113), (20, 25), (33, 36), (8, 17)$$

このうち,  $13 < b < c$  を満たしているのは 3 組あるので適する.

したがって, 以上より, 求める最小の  $a$  は

$$a = 15$$

**注** 最初にも述べたように,  $a = 1, 3, 5, 7, \dots$  と順番に調べていくだけなのですが, ひとつひとつやると, 正解の  $a = 15$  にたどり着くまで 8 回場合分けすることになります. まあ, コツコツやってもいいんですが, やってるうちに「同じようなことの繰り返しやん」と気づいて, 「素数で一括してやろう」という発想に持って行って欲しいです.